

# 平成30年度広島県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の概要

平成31年2月12日に平成31年第1回広域連合議会定例会で議決された平成30年度広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の概要については、次のとおりです。

## 1 補正した額

歳入歳出予算から歳入歳出それぞれ2,655万7千円を減額し、総額は4,060億7,044万2千円となりました。

## 2 補正した内容

### (1) 歳入

- ア 調整交付金の増額（1億8,514万2千円）
- イ 後期高齢者医療制度事業費補助金の減額（▲677万3千円）
- ウ 後期高齢者医療災害臨時特例補助金の計上（5,344万3千円）
- エ 後期高齢者医療給付準備基金利子収入の増額（44万5千円）
- オ 事務費に充当される経費の減に伴う、一般会計事務費繰入金の減額（▲1,900万円）
- カ 給付準備基金繰入金の減額（▲2億3,981万4千円）

(2) 歳出

- ア 事務費（使用料及び賃借料）の減額（▲1,900万円）
- イ 保険料軽減判定誤りに伴う市町への経費補助金の計上（1万3千円）
- ウ 歯科健康診査業務委託料の減額（▲1,554万8千円）
- エ 健康診査事業補助金の増額（754万2千円）
- オ 重複・頻回受診者訪問指導業務委託料の減額（▲54万円）
- カ 健康増進事業補助金の減額（▲1,069万円）
- キ 後期高齢者医療給付準備基金利子積立金の増額（44万5千円）
- ク 平成29年度の精算に伴う調整交付金の返還金の増額（5万3千円）
- ケ 保険料還付金の増額（1,116万8千円）